

[主な内容] 2019 年 2 月連休の観光予報

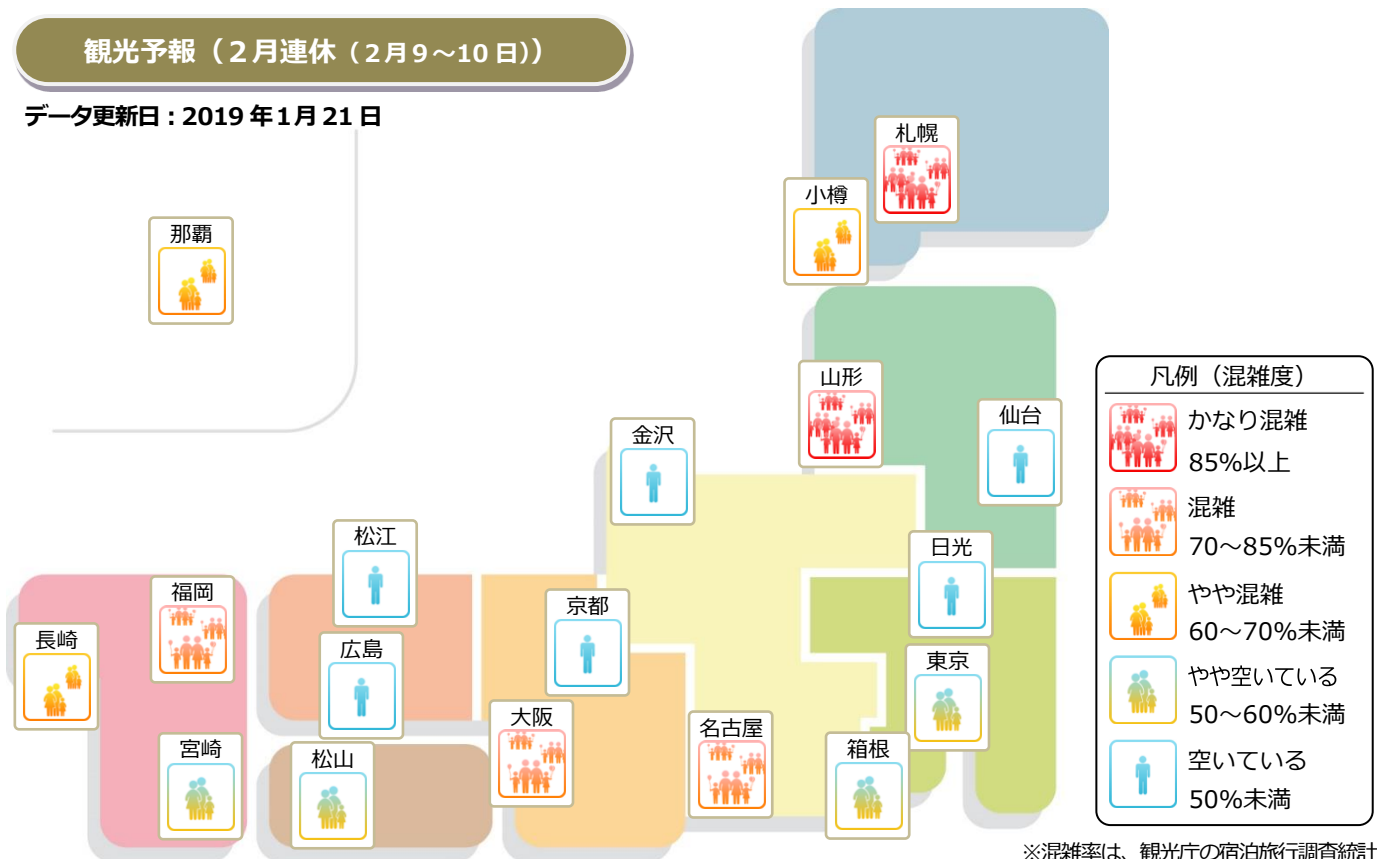
リニア中央新幹線の期待に沸く名古屋の近年における宿泊動向

2019 年 2 月連休の観光予報

2018 年 1 月 21 日現在にみる 2019 年 2 月連休（2 月 9 日～2 月 10 日）の観光予報は、札幌、山形でかなり混雑、名古屋、大阪、福岡で混雑が予想されています。また、小樽、長崎、那覇でもやや混雑が予想されています。

観光予報（2 月連休（2 月 9～10 日））

データ更新日：2019 年 1 月 21 日



※混雑率は、観光庁の宿泊旅行調査統計の稼働率を参考に設定しています。

【東日本】

主要観光地	北海道		東北		関東			中部	
	札幌市	小樽市	仙台市	山形市	日光市	蕨(港区)	箱根町	金沢市	名古屋市
2月連休宿泊予想数	123,880	9,867	51,551	34,170	35,257	65,952	55,139	19,056	103,792
日本人比率	67.3%	41.6%	94.7%	85.9%	92.8%	78.4%	74.8%	53.4%	65.8%
外国人比率	32.7%	58.4%	5.3%	14.1%	7.2%	21.6%	25.2%	46.6%	34.2%
増減率(対前年)	85.5%	82.1%	116.4%	126.6%	133.1%	93.6%	184.8%	105.1%	110.0%

【西日本】

主要観光地	関西		中国		四国	九州			沖縄
	京都市	大阪市	松江市	広島市	松山市	福岡市	長崎市	宮崎市	那覇市
2月連休宿泊予想数	88,253	220,771	9,132	31,495	32,226	94,922	20,828	26,865	28,308
日本人比率	61.1%	44.5%	95.6%	95.7%	96.1%	62.3%	97.6%	100.0%	63.8%
外国人比率	38.9%	55.5%	4.4%	4.3%	3.9%	37.7%	2.4%	0.0%	36.2%
増減率(対前年)	105.2%	124.2%	98.6%	77.4%	108.9%	181.4%	316.9%	185.1%	75.7%

※増減率(対前年)：宿泊予想数/前年の宿泊実績数（データ取得方法を変更した過渡期にて、増減率の振れ幅が大きく出る場合がございます。引き続き推計精度の向上に努めてまいります。）

※2018 年 3 月以降は見直しを行った推計方法による推計値を用いています。このため過去との比較においては、異なる推計方法で算出した推計値との比較となっています。

2027年の開業を目指し、2014年に着工されたリニア中央新幹線 期待に沸く名古屋の近年における宿泊動向

リニア中央新幹線は、2027年の開業（品川～名古屋間）を目指し、2014年に着工されました。2027時点の終点駅となる名古屋では、名古屋駅周辺地区での多くの再開発事業が進み、レゴランドジャパン・金シャチ横丁など、新たな観光・レジャー施設もオープンしています。

リニア中央新幹線の開業を期待する名古屋の宿泊動向はどのように変化しているのか、観光予報プラットフォームで見えます。

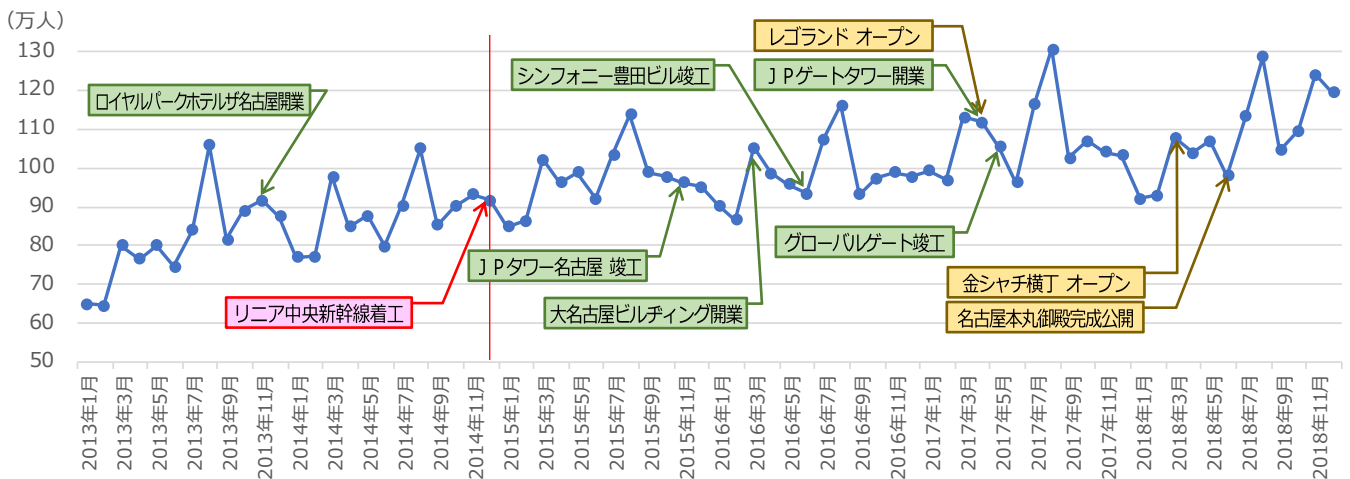


【金シャチ横丁】

2013年～現在までの名古屋市の宿泊動向

2014年12月のリニア中央新幹線の着工（国土交通省認可は、同年10月）以降、名古屋駅周辺地区では、大規模な業務・商業ビルの建設、観光・レジャー施設のオープンが相次いでいます。

名古屋駅周辺地区を含む名古屋市の宿泊需要は、堅調な伸びを示しています。

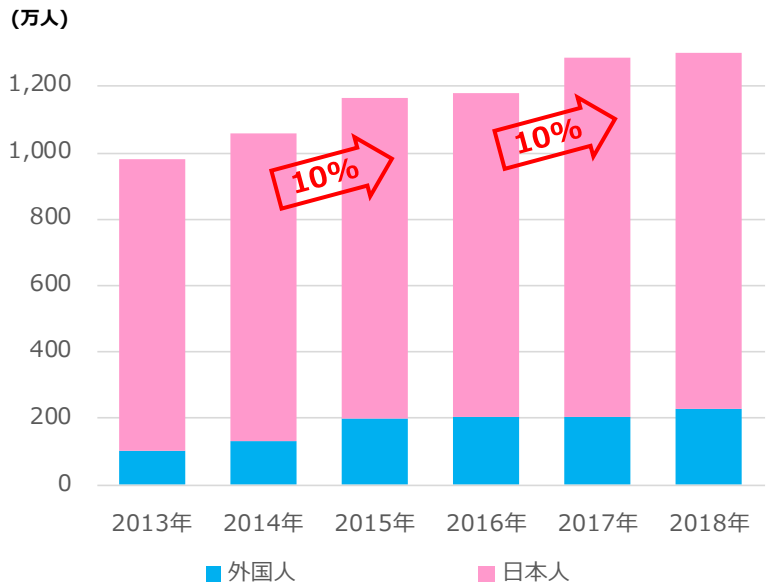


【名古屋市の月別宿泊者数の推移、名古屋駅周辺地区の開発概況と観光・レジャー施設の開業状況】

年別で見ると、2014年～2015年と、2016年～2017年に宿泊者数は大きな伸びを示しています。

2014年～2015年は、約10%の伸びが見られ、宿泊者数は106万人増加しています。

2016年～2017年は、約9%の伸びが見られ、宿泊者数は106万人増加しています。



【名古屋市の年別宿泊者数の推移】

宿泊者の居住地については、2013年と2018年を比べると、関東圏の都道府県からの来訪が上位を占めるようになっていきます。

全体のシェア率も、関東圏は43%から44%へとやや上昇しています。

	宿泊者居住地	2013年割合	宿泊者居住地	2018年割合	順位変動
1位	東京都	20%	東京都	20%	--
2位	神奈川県	10%	神奈川県	10%	--
3位	愛知県	8%	埼玉県	8%	↗
4位	埼玉県	7%	千葉県	6%	↗
5位	大阪府	6%	大阪府	5%	--
6位	千葉県	6%	愛知県	5%	↘
7位	兵庫県	3%	広島県	4%	↗
8位	静岡県	3%	福岡県	4%	↗
9位	福岡県	3%	兵庫県	3%	↘
10位	長野県	2%	北海道	3%	↗
関東圏シェア率		43%		44%	

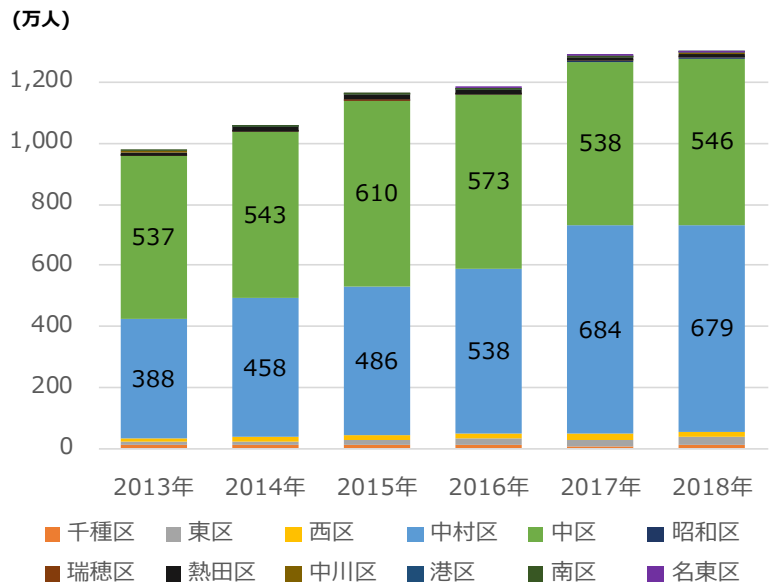
【名古屋市の宿泊者の居住地分布の推移】

2013年～現在までの区別の宿泊動向

名古屋市における区別の宿泊者数の年別推移は、右図に示す通りです。

名古屋市の宿泊者数は、中村区と中区で市全体の約95%を占めています。

中区（栄周辺）では、増減を繰り返し、微増であるのに対し、中村区（名古屋駅周辺）では、大きく増加しています。

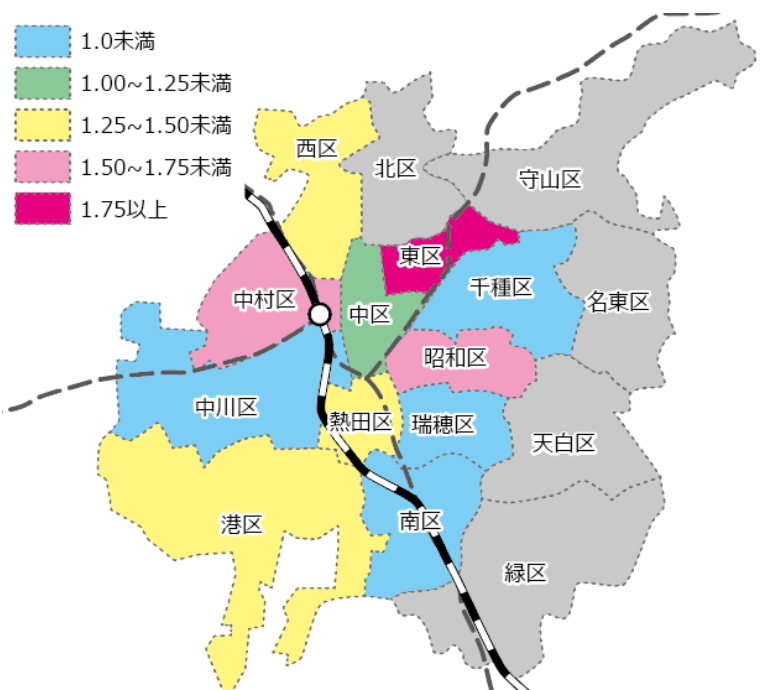


【名古屋市区別の年別宿泊者数の推移】

2013年から2018年までの区別の増減率は、右図の通りです。

リニア中央新幹線の駅ができ、多くの再開発が進む名古屋駅周辺が位置する中村区では、増加率が高くなっています。

その他、金シャチ横丁が開業した名古屋城の近隣ホテルが立地する西区、レゴランドが立地する港区でも総数は多くはないものの増加の傾向が見られます。



【名古屋市区別の宿泊者数の増減率（2013年/2018年）】

12月の宿泊実績データ

データ更新日：2019年1月21日

各都道府県 の主な市町村	宿泊実績			前年 同比	宿泊者居住地ランキング			
	総数	日本人	外国人		日本人居住地ランキング		外国人居住地国ランキング	
					1位都道府県	割合(%)	1位の国	割合(%)
札幌市(北海道)	1,150,746	922,078	228,668	103.9%	北海道	38.7%	韓国	21.4%
小樽市(北海道)	88,240	70,826	17,414	104.0%	北海道	23.2%	台湾	23.3%
青森市(青森県)	151,385	144,232	7,153	158.9%	東京都	21.2%	中国	39.5%
盛岡市(岩手県)	183,653	182,393	1,260	124.4%	東京都	22.8%	台湾	62.1%
仙台市(宮城県)	633,239	624,808	8,431	148.1%	東京都	17.9%	台湾	58.3%
秋田市(秋田県)	152,722	151,758	964	204.9%	東京都	17.9%	台湾	79.0%
山形市(山形県)	265,593	263,908	1,685	213.3%	東京都	21.8%	台湾	27.1%
いわき市(福島県)	212,062	212,062	---	131.5%	東京都	21.6%	---	---
水戸市(茨城県)	118,289	118,289	---	112.8%	東京都	20.5%	---	---
日光市(栃木県)	362,321	357,261	5,060	118.8%	東京都	30.3%	中国	21.7%
草津町(群馬県)	215,555	210,982	4,573	113.2%	東京都	29.5%	台湾	42.6%
さいたま市(埼玉県)	237,769	237,167	602	164.3%	埼玉県	10.2%	アメリカ合衆国	70.8%
浦安市(千葉県)	817,304	746,591	70,713	113.2%	大阪府	14.0%	中国	62.5%
港区(東京都)	1,217,298	827,110	390,188	110.2%	東京都	8.9%	中国	28.2%
箱根町(神奈川県)	418,625	380,823	37,802	106.4%	東京都	36.0%	中国	27.7%
湯沢町(新潟県)	493,335	486,703	6,632	233.0%	東京都	38.8%	韓国	23.3%
富山市(富山県)	120,884	118,133	2,751	133.8%	東京都	23.7%	台湾	44.0%
金沢市(石川県)	329,171	314,647	14,524	124.2%	東京都	23.8%	台湾	20.9%
あわら市(福井県)	338,610	336,949	1,661	178.7%	大阪府	17.9%	中国	38.9%
富士河口湖町(山梨県)	473,193	409,388	63,805	172.5%	東京都	31.4%	中国	44.8%
松本市(長野県)	109,992	107,244	2,748	124.5%	東京都	23.1%	台湾	45.4%
高山市(岐阜県)	278,787	248,213	30,574	124.3%	愛知県	24.7%	中国	23.9%
熱海市(静岡県)	340,842	327,941	12,901	127.4%	東京都	33.0%	中国	73.7%
名古屋市(愛知県)	1,195,206	1,068,808	126,398	115.7%	東京都	18.7%	中国	57.4%
鳥羽市(三重県)	340,512	336,611	3,901	141.9%	愛知県	20.9%	中国	56.2%
大津市(滋賀県)	228,132	215,637	12,495	115.9%	大阪府	19.6%	中国	28.6%
京都市(京都府)	1,258,311	1,004,131	254,180	97.7%	東京都	24.0%	中国	25.1%
大阪市(大阪府)	2,750,205	2,087,738	662,467	108.7%	東京都	15.2%	中国	49.2%
神戸市(兵庫県)	501,251	480,266	20,985	109.4%	兵庫県	12.6%	中国	30.7%
奈良市(奈良県)	136,540	116,440	20,100	114.3%	東京都	22.7%	中国	57.5%
白浜町(和歌山県)	175,116	164,087	11,029	128.9%	大阪府	34.4%	中国	34.8%
米子市(鳥取県)	134,265	130,605	3,660	149.2%	大阪府	16.7%	韓国	52.5%
松江市(島根県)	138,626	136,876	1,750	102.0%	広島県	12.0%	オランダ	24.5%
岡山市(岡山県)	231,572	224,927	6,645	117.5%	東京都	21.4%	台湾	30.5%
広島市(広島県)	478,391	469,216	9,175	110.5%	東京都	18.4%	アメリカ合衆国	21.6%
山口市(山口県)	134,996	133,795	1,201	142.3%	広島県	18.4%	韓国	88.5%
鳴門市(徳島県)	91,244	90,663	581	148.8%	兵庫県	22.9%	香港	74.4%
高松市(香川県)	122,684	117,151	5,533	151.3%	東京都	19.2%	香港	30.8%
松山市(愛媛県)	328,677	318,734	9,943	111.8%	東京都	15.2%	韓国	36.1%
高知市(高知県)	205,079	203,541	1,538	162.1%	東京都	12.9%	香港	48.2%
福岡市(福岡県)	710,572	586,991	123,581	92.1%	東京都	13.3%	韓国	50.0%
嬉野市(佐賀県)	48,100	41,887	6,213	98.7%	福岡県	33.3%	韓国	60.9%
長崎市(長崎県)	141,406	135,172	6,234	99.4%	福岡県	14.1%	台湾	27.3%
熊本市(熊本県)	301,721	274,638	27,083	140.0%	東京都	16.4%	韓国	46.5%
別府市(大分県)	317,327	277,248	40,079	117.4%	福岡県	19.6%	韓国	55.0%
宮崎市(宮崎県)	93,115	87,834	5,281	85.6%	福岡県	13.9%	韓国	44.1%
鹿児島市(鹿児島県)	278,362	257,361	21,001	125.9%	福岡県	16.5%	香港	26.6%
那覇市(沖縄県)	534,592	447,249	87,343	170.1%	東京都	17.9%	台湾	32.5%

※3月より、見直しを行った推計方法にて算定した推計値を掲載しています。

※データ数が少ないために発生する過度な偏りが見られる地域は、比率表示をしていません。

2月の宿泊予測データ

データ更新日：2019年1月21日

各都道府県 の主な市町村	宿泊予約数（2月）			翌月 （3月）	宿泊予約者居住地ランキング			
	総数	日本人	外国人		日本人居住地ランキング		外国人居住国ランキング	
					1位都道府県	割合(%)	1位の国	割合(%)
札幌市(北海道)	976,145	589,969	386,176	917,900	北海道	27.8%	中国	34.3%
小樽市(北海道)	92,446	34,912	57,534	74,603	北海道	25.7%	中国	38.8%
青森市(青森県)	77,335	60,345	16,990	104,387	東京都	19.9%	中国	29.0%
盛岡市(岩手県)	113,737	106,072	7,665	150,248	東京都	16.8%	台湾	80.1%
仙台市(宮城県)	382,704	361,984	20,720	554,161	宮城県	11.8%	台湾	51.8%
秋田市(秋田県)	73,063	72,149	914	115,096	東京都	16.4%	台湾	91.4%
山形市(山形県)	231,224	161,703	69,521	141,935	東京都	26.1%	台湾	39.6%
いわき市(福島県)	88,721	88,582	139	213,234	東京都	28.9%	データ不足のため非表示	
水戸市(茨城県)	101,758	98,888	2,870	125,850	東京都	16.9%	データ不足のため非表示	
日光市(栃木県)	221,952	202,843	19,109	466,310	東京都	31.8%	韓国	26.9%
草津町(群馬県)	174,468	127,888	46,580	232,651	東京都	26.1%	台湾	60.3%
さいたま市(埼玉県)	119,762	119,762	---	173,353	群馬県	10.6%	---	---
浦安市(千葉県)	734,446	617,197	117,249	1,139,147	愛知県	9.6%	中国	88.1%
港区(東京都)	592,281	414,092	178,189	807,082	東京都	10.2%	中国	35.8%
箱根町(神奈川県)	557,461	335,868	221,593	745,053	東京都	32.7%	中国	53.8%
湯沢町(新潟県)	364,352	253,046	111,306	341,387	東京都	39.1%	中国	44.1%
富山市(富山県)	63,214	60,123	3,091	103,606	東京都	12.1%	中国	76.6%
金沢市(石川県)	180,813	128,192	52,621	273,806	東京都	21.0%	台湾	59.3%
あわら市(福井県)	81,284	74,917	6,367	188,586	大阪府	28.9%	中国	59.8%
富士河口湖町(山梨県)	318,532	97,174	221,358	372,326	東京都	30.9%	中国	72.4%
松本市(長野県)	89,763	76,064	13,699	132,239	東京都	21.6%	台湾	66.6%
高山市(岐阜県)	262,238	93,515	168,723	200,141	愛知県	19.3%	中国	57.4%
熱海市(静岡県)	269,403	223,425	45,978	432,135	東京都	29.2%	中国	79.7%
名古屋市(愛知県)	887,908	569,651	318,257	995,665	東京都	15.2%	中国	72.6%
鳥羽市(三重県)	138,783	136,838	1,945	221,597	大阪府	25.3%	中国	90.4%
大津市(滋賀県)	154,086	91,265	62,821	201,530	東京都	15.0%	中国	52.1%
京都市(京都府)	943,711	515,963	427,748	1,269,324	東京都	19.0%	中国	48.5%
大阪市(大阪府)	2,063,493	937,929	1,125,564	2,592,190	東京都	14.9%	中国	67.7%
神戸市(兵庫県)	384,160	277,212	106,948	509,495	大阪府	10.8%	中国	42.5%
奈良市(奈良県)	91,869	56,760	35,109	157,200	東京都	18.5%	中国	64.3%
白浜町(和歌山県)	133,460	103,167	30,293	261,416	大阪府	33.9%	中国	55.0%
米子市(鳥取県)	64,929	55,704	9,225	97,346	広島県	22.1%	中国	43.2%
松江市(島根県)	80,730	76,718	4,012	153,802	神奈川県	12.9%	香港	29.7%
岡山市(岡山県)	180,712	158,273	22,439	237,343	兵庫県	15.3%	韓国	40.5%
広島市(広島県)	279,168	245,441	33,727	444,835	東京都	12.3%	台湾	37.1%
山口市(山口県)	63,935	58,419	5,516	107,651	広島県	30.4%	韓国	33.5%
鳴門市(徳島県)	42,507	41,067	1,440	72,106	大阪府	33.6%	香港	57.7%
高松市(香川県)	87,429	61,176	26,253	116,774	東京都	15.0%	台湾	64.3%
松山市(愛媛県)	204,149	187,949	16,200	318,118	東京都	11.4%	中国	41.9%
高知市(高知県)	110,453	109,461	992	170,485	兵庫県	16.9%	データ不足のため非表示	
福岡市(福岡県)	876,566	582,724	293,842	1,055,887	東京都	15.0%	中国	36.1%
嬉野市(佐賀県)	95,332	56,178	39,154	108,852	福岡県	42.6%	韓国	47.7%
長崎市(長崎県)	134,808	122,945	11,863	166,982	福岡県	25.7%	中国	28.6%
熊本市(熊本県)	182,808	170,553	12,255	224,405	東京都	15.3%	台湾	65.9%
別府市(大分県)	227,012	147,496	79,516	339,133	福岡県	17.6%	韓国	45.1%
宮崎市(宮崎県)	236,303	223,230	13,073	233,121	福岡県	22.4%	台湾	66.4%
鹿児島市(鹿児島県)	185,106	163,596	21,510	248,341	東京都	13.6%	台湾	50.6%
那覇市(沖縄県)	265,887	183,806	82,081	343,245	東京都	17.3%	中国	48.2%

※3月より、見直しを行った推計方法にて算定した推計値を掲載しています。

※データ数が少ないために発生する過度な偏りが見られる地域は、比率表示をしていません。

有料会員メニューのご案内

観光予報プラットフォームでは、より精度の高い宿泊データの提供に向け、宿泊取り扱いデータ数の拡充を宿泊取り扱い事業者様の協力を得るべく取り組んでいます。2017年11月からは、これまでに比べ3割増とデータ量を増やし、提供しています。

また、広域行政圏などの広域エリアで観光振興に取り組むDMOなどの支援などを目的に、最大10市区町村（県域を越えても設定可）での集計を可能とします。皆様の地域戦略へご活用ください。

観光予報プラットフォーム		無料会員 フリープラン	有料会員	
		¥0	定期配信オプション無 一般：¥10,000/月 地域：¥5,000/月	定期配信オプション込 一般：¥15,000/月 地域：¥8,000/月
マイページ	週間観光予報	○	○	○
	今日の動向	○	○	○
観光予報機能	週間予報	○	○	○
	月間予報	○	○	○
	データ表示	×	○	○
観光実績集計機能	日別集計	○	○	○
	月別集計	○	○	○
	グラフで見る	○	○	○
	過去データ比較(新規)	×	○	○
	データ表示	×	○	○
	クロス集計:固定	○	○	○
	クロス集計:複数(新規)	×	○	○
地域の資源情報	地域のポテンシャル	○	○	○
レポート機能	月間レポート	○	○	○
	定期配信レポート	×	×	○
地域選択(新規)		2地域	10地域まで選択可	10地域まで選択可

※上記プランは全て税別表記。地域の対象は自治体・観光協会・DMOが対象。日本観光振興協会 正会員は1割引。

宿泊データ活用のご案内

観光予報プラットフォームでは、日本全体の宿泊データのうち、1億2200万泊以上（2018年12月末現在）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数実績、予測データを算出しています。データは都道府県または市区町村単位でご利用いただけます。

ご利用可能なデータについては、下記**宿泊データ・宿泊予報データ**の他、それらを活用した**集計プラン**（エリア指定、任意項目のクロス集計データ等）や**地域加工データ**（宿泊データより細かく集計した詳細データ等例：市区町村別平均宿泊料の集計・属性分析・来訪者ランキング等）をご提供しています。お気軽にご相談ください。

■ 宿泊データ・宿泊予報データプラン（エリア指定）

概要：指定エリアの「宿泊・予報データ」のご提供

内容：宿泊データ及び宿泊予報データ

対象エリア：1市区町村

集計期間：直近3か月間の宿泊データ
ご契約月から3か月先の宿泊予報データ

納品回数：2回（1カ月）

データ更新頻度：2週間に1回

提供形式：Excel形式

備考：予測に必要なデータが十分に存在しない市区町村の場合は、都道府県単位での提供となります。

[データ内容]

項目（宿泊データ）
宿泊年月
宿泊先都道府県
宿泊先市区町村
宿泊者居住国
宿泊者居住都道府県
宿泊者総日数（人泊）

項目（宿泊予報データ）
宿泊予定月
宿泊先都道府県
宿泊先市区町村
宿泊者予測数

観光予報プラットフォームについて

観光予報プラットフォームとは、2013年1月1日以降の約1億2200万泊（2018年12月末現在）の旅行、宿泊関連の実績データと現在から6か月先までの予約状況、および中央省庁、自治体、観光関係組織・団、民間企業が公開または保有している観光に有効なデータを元に、「地域事業者や施策を計画する方」に「事業に有効な最新データ」を多言語で提供するプラットフォームです。

地域活性化に関する施策を検討する際、下記のような課題・問題に直面したことはありませんでしょうか？

- ・地域のプロモーションターゲットをどのように決めれば良いかわからない。
- ・施策のKPIを出す基準となる情報がない。
- ・所有しているデータのみで本当に施策の検討が可能なかわからない。
- ・観光に関する沢山の情報をもとにサービス構築し、検証したい。

観光予報プラットフォームは、根拠ある施策立案を行うための宿泊とそれに関連する有効なデータをご提供します。



収録データについて

国内外からの宿泊
ビッグデータを基軸に構築

日本全体の宿泊実績データの中から、約1億2200万泊（2018年12月末現在）匿名加工情報データ（旅行会社店頭、日本語ネット販売、外国語ネット販売）を元に、宿泊者数の実績、予測データを算出しています。

2週間毎に約100~300万泊
のデータを追加投入

宿泊実績データ・予約データは、2週間毎に追加しています。
追加データ量は、更新毎に100~300万泊追加され、常に最新のデータを提供しています。

約59万件以上の
地域資源データを収録

「見る」、「食べる」、「泊まる」など、利用者目線でカテゴライズした観光資源データを提供しています。特に訪日外国人へのサービス向上に資するデータを日本全国で網羅しています。

データのご利用にあたっての注意

観光予報プラットフォームで提供しているデータ、及びNEWS RELEASEに掲載しているデータは、日本全体の宿泊実績データのうち約1億2200万泊（2018年12月末現在）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績、予測データを独自の方法で推計しているデータです。このため、他の機関が提供している宿泊者数とは異なる可能性があります。

また、当該データを利用し、利用者等が直接的または間接的に被った一切の損害・損失・不利益等について、いかなる責任も負わないものとします。

お問い合わせ

【観光予報プラットフォーム推進協議会】

公益社団法人 日本観光振興協会・株式会社 JTB・株式会社 百戦錬磨
株式会社 オープントーン・KNT-CTホールディングス株式会社・株式会社 日本旅行

事務局：公益社団法人 日本観光振興協会 観光情報課 観光予報プラットフォーム推進チーム
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング
TEL：03-6435-8335 E-mail：kankouyohou@nihon-kankou.or.jp